

募集中!

新しいキャリア教育のカタチ

★★ きたひろしま JOB・トライアル★★

北広島町立千代田中学校

「きたひろしま JOB・トライアル」実施に向けて



平成 27 年 10 月北広島町では「北広島町人口ビジョン・北広島町総合戦略」のための施策が打ち出され、4 つの基本目標が掲げられました。その基本目標 1 〈心響くしごとづくりと産業の魅力発信〉として〈町内企業の求人者数に対する就職成立者数の割合の増加 H25:32.4%→H27~31:37.4%〉目標が示されました。また、基本目標 2 〈キタを体感する交流・定住と次代を担うひとづくりの推進〉として“北広島に住みたい”仕組みづくりの構築が示され、その方向 2 〈ふるさとを愛する心と夢を育む教育の推進〉のための学校教育が担う役割が掲げられています。

こうした総合戦略の取組の一部として、北広島町教育委員会では平成 27 年度から町内小学校において「ふるさと夢プロジェクト」と称し、子供たちが一緒になって地域とかかわりを持つ機会等を作ることで、地域に愛着を持ち、将来にわたり北広島に住みたい思いや仲間意識の醸成を図る取組が進められているところです。

平成 29 年 7 月に文部科学省から公表された「中学校学習指導要領解説 総則編」においても「生徒が、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身につけていくことができるよう、キャリア教育の充実を図ること」と示されています。

また、平成 26 年度の厚生労働省職業安定局の「卒業後 3 年以内の離職率」の調査集計によると平成 23 年度では中学卒で 64.8%、高校卒で 39.6%、大学卒で 32.4%と高水準となっており、特に 1 年以内の離職率が高くなっていることが報告されています。職業を選択する段階で、自分の持つイメージと実際の職業とのミスマッチが原因として考えられます。

こうした状況を踏まえ、平成 17 年度から本校で実施した中学校 2 年生による 5 日間の職場体験学習「キャリア・スタート・ウィーク」を見直したところ、町内各事業所において多大なご協力により、一定の成果と有効性は見られましたが、一つの学年に限られるため一つの職場でしか体験ができないこと、体験期間が夏季休業中の 8 月の実施のため、企業によっては受け入れ時期や受け入れ人数等の負担も大きいことなど、いくつかの課題が浮き彫りとなりました。

こうした課題を克服し、将来的に地元企業で活躍する人材を育成し、ふるさと定住を目標として、「きたひろしま JOB トライアル」として新しいキャリア体験の形を作っていきたいと考えています。これは 企業・団体から子どもたちに職場体験やボランティア活動のオファーを行うというもので、北広島町内の企業・団体等が、千代田中学校の生徒に職業体験やボランティアの募集を行うというものです。

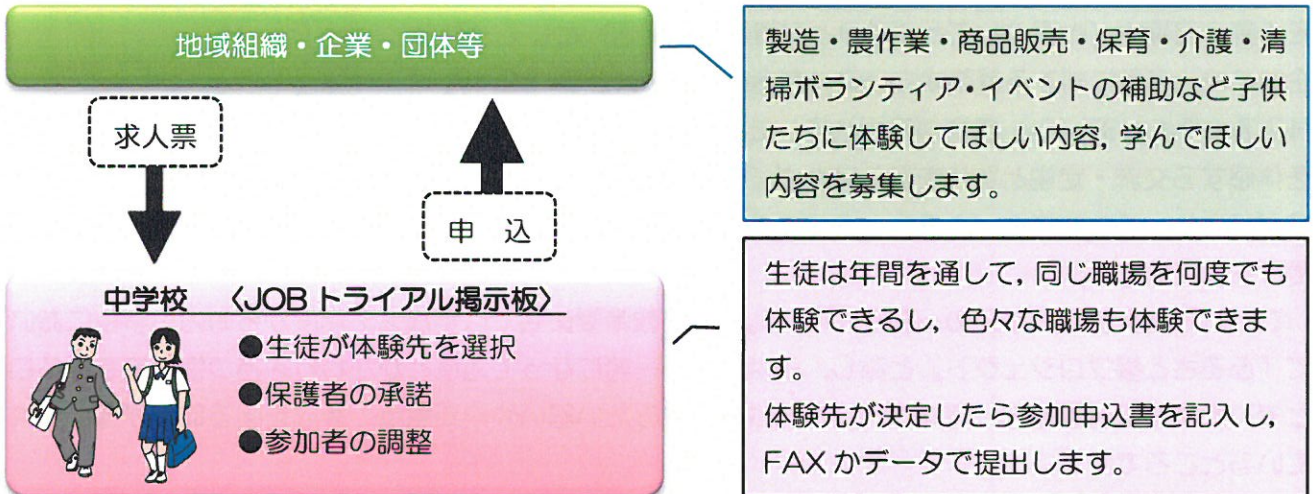


具体的には次のような形式を考えています。

「きたひろしま JOB トライアル」参加の流れ

「きたひろしま JOB トライアル」は学校の教育課程外の活動として、長期休業中や土、日、祝祭日に設定します。この取組に賛同していただける企業・団体等は、生徒の体験やボランティアを必要とする実施日時、場所、内容、人数に関する募集情報を、千代田中学校へご連絡いただきます。

その募集情報を「JOB トライアル掲示板」(千代田中学校内)に張り出します。子供たちは自分の興味や体験したい内容を選択し、保護者同意のもと参加申込書を依頼先に返信するという流れになります。



当面、このような形態でスタートしますが、「きたひろしま JOB トライアル」を単なる学校独自の取組ではなく、北広島町全体の取組へと発展させることで、より町全体の若者定住促進につなげていきたいと考えています。

こんな効果を期待しています

「きたひろしま JOB トライアル」では企業等から出された募集に対して、子供たち自身が参加したい体験先を自ら選択することで、子供たちの主体性や責任感を育むことにもつながり、プロの仕事人の厳しさや工夫、努力といった姿をより感じる可以考虑しています。町内の身近な職場でこれまで知らなかった大人の姿、仕事の責任感を感じる機会を増やすことで、視野や価値観を広げる効果が期待できると考えています。

企業・団体等にとっては

- 子供たちに地域・企業の仕事について知ってもらえる。
- 将来的に町内に就職する人材として育成できる。
- 企業・団体等が可能な時期に合わせて体験活動を依頼できる。
- 大人の仕事に対する真剣な姿を子供たちに見せることができる。

生徒にとっては

- 体験したい仕事などを何度でも体験できる。
- 自分の興味がある体験を自ら選択できる。
- 職業観・勤労観を身に付けることができる。
- 地域貢献ができる。
- 世代間を越えてのコミュニケーションが生まれ、人間関係づくりの一助となる。
- 学校の中ではできない学びを体験できる。
- 社会人として必要な能力に気づく。